

エイジング社会の教養科目群

科目コード	OG149	科目名	自由な市民のための映画学入門	科目群	第1群
担当者	中村 秀之（ナカムラ ヒデユキ）				
開講日程・時限	夏期集中8月30日、31日、9月1日(10:00～17:00)	授業方式	対面	単位数	2単位
備考	履修人数制限なし				
授業の目標	映画を「作品」として深く味わうための基本的な知識と方法を習得する。 映画を娯楽として消費するだけの受動的な姿勢から脱却することをめざす。				
授業の内容	3日間の集中講義です。毎日1本ずつ、相互に関連はあるもののタイプが異なる作品を観覧し、物語（構成、内容、語り口など）とスタイル（映像と音響の技法の体系的用法）の両面から検討を加えます。さらに、特に重要な場面を集中的に研究し、それぞれの作品に対する理解を深めます。 授業内での個別作業やグループワークも取り入れる予定です。				
授業計画	第1日 第1回 ガイダンスとイントロダクション 第2回 作品の観覧① 第3回 物語の検討① 第4回 スタイルの検討① 第5回 主要場面の研究① 第2日 第6回 作品の観覧② 第7回 物語の検討② 第8回 スタイルの検討② 第9回 主要場面の研究② 第3日 第10回 作品の観覧③ 第11回 物語の検討③ 第12回 スタイルの検討③ 第13回 主要場面の研究③ 第14回 まとめ				
成績評価方法	平常点による評価				
講義中に直接使用する教科書	プリントを配布します。				
上記教科書以外の参考図書	D. ボードウェル、K. トンプソン、2007、『フィルム・アート——映画芸術入門』、(藤木秀朗監訳)、名古屋大学出版会。 その他、授業の中で紹介し、適宜、コピーを配布します。				
その他（HP等）	事前に予習用の資料を送付する予定です。その際、Blackboardを利用します。				